

なつめやし／しゅろ

		43505
	タイトル(書名)	章・節・聖句 [検索対象総数：35ヶ所 / 聖書聖句等の総数 33250 <しゅろ>3個 <なつめやし>35個] (新共同訳) [検索語彙：しゅろ・なつめやし]
K	出エジプト記	15:27 彼らがエリムに着くと、そこには十二の泉があり、七十本のなつめやし <small>palm</small> が茂っていた。その泉のほとりに彼らは宿営した。
K	レビ記	23:40 初日には立派な木の実、なつめやしの葉、茂った木の枝、川柳の枝を取って来て、あなたたちの神、主の御前に七日の間、喜び祝う。
K	民数記	33:9 マラを出発して、エリムに行った。エリムには十二の泉と七十本のなつめやし <small>palm</small> があり、そこに宿営した。
K	申命記	34:3 ネゲブおよびなつめやしの茂る町エリコの谷からツォアルまでである。
K	士師記	1:16 モーセのしゅろと、あのケニの人々は、ユダの人々と共になつめやしの町からユダの荒れ野、アラド近辺のネゲブに上って来て、その民と共に住んだ。
K	士師記	3:13 彼はアンモン人とアマレク人を集め、攻めて来てイスラエルを破り、なつめやしの町を占領した。
K	士師記	4:5 彼女は、エフライム山地のラマとベテルの間にあるデボラのなつめやしの木の下に座を定め、イスラエルの人々はその彼女に裁きを求めて上ることになっていた。
K	サムエル記下	6:19 兵士全員、イスラエルの群衆のすべてに、男にも女にも、輪形のパン、なつめやし <small>dates</small> の菓子、干しぶどうの菓子を一つずつ分け与えた。民は皆、自分の家に帰って行った。
K	列王記上	6:29 神殿の周囲の壁面はすべて、内側の部屋も外側の部屋も、ケルビムとなつめやしと花模様の浮き彫りが施されていた。
K	列王記上	6:32 そのオリーブ材の二枚の扉にもケルビムとなつめやしと花模様を浮き彫りにして、これを金で覆った。ケルビムとなつめやしの上にも金を張った。
K	列王記上	6:35 そこにもケルビムとなつめやしと花模様を浮き彫りにし、彫られているところによく合わせて金を張った。
K	列王記上	7:36 その支柱の表面と鏡板にはケルビムと獅子となつめやし <small>dates</small> が、そのそれぞれに空間があれば周りに唐草模様が彫り込まれた。
K	歴代誌上	16:3 イスラエル人のすべてに、男にも女にも、パン一個となつめやし <small>dates</small> の菓子、干しぶどうの菓子を分け与えた。
K	歴代誌下	3:5 この大いなる神殿に糸杉材をはり付け、それを上質の金で覆い、その上になつめやしと網目模様の浮き彫りを施し、
K	歴代誌下	28:15 そこで前に名を挙げられた人々が立って捕虜を引き取り、裸の者があれば戦利品の中から衣服を取って着せた。彼らは捕虜に衣服を着せ、履物を与え、飲食させ、油を注ぎ、弱った者がいればろばに乗せ、彼らをしゅろの町エリコにいるその兄弟たちのもとに送り届けて、サマリアへ帰った。
K	ネヘミア記	8:15 これを知らせ、エルサレムとすべての町に次のような布告を出さなければならない。「山に行き、オリーブの枝、野生オリーブの枝、ミルトスの枝、なつめやしの枝、その他の葉の多い木の枝を取って来て、書き記されているとおりに仮庵を作りなさい。」
K	詩編	92:13 神に従う人はなつめやしのように茂り／レバノンの杉のようにそびえます。
K	雅歌	7:8 あなたの立ち姿はなつめやし、乳房はその実の房。
K	雅歌	7:9 なつめやしの木に登り／甘い実の房をつかんでみたい。わたしの願いは／ぶどうの房のようなあなたの乳房／りんごの香りのようなあなたの息
K	イザヤ書	9:13 それゆえ主は、イスラエルから頭も尾も／しゅろの枝も葦の茎も一日のうちに断たれた。
K	イザヤ書	19:15 もはやエジプトでは、だれも何もなしえない。頭であれ尾であれ／しゅろの枝であれ葦の茎であれ。

タイトル(書名)	章・節:聖句 [検索対象総数: 35ヶ所 / 聖書聖句等の総数 33250 (しゅろ)3個(なつめやし)35個] (新共同訳) [検索語彙: しゅろ・なつめやし]	43505
K エゼキエル書	40:16 明かり取りの格子窓が、両側の門の内側の控えの間にも脇柱にもつけられており、同じように廊の内側にも、明かり取りの格子窓が向かい合ってつけられていた。脇柱にはなつめやしの飾りがあった。	
K エゼキエル書	40:22 明かり取りの格子窓と廊となつめやしの飾りは東の方に向いている門と同じ寸法であった。それから七段の石段を上って入ると、その先に廊があった。	
K エゼキエル書	40:26 七段の石段を上ると、その先に廊があり、なつめやしの飾りが一つずつ両側の脇柱にあった。	
K エゼキエル書	40:31 廊は外庭に向き、脇柱にはなつめやしの飾りがあり、石段は八段であった。	
K エゼキエル書	40:34 廊は外庭に向き、なつめやしの飾りが両側の脇柱に付けられており、石段は八段であった。	
K エゼキエル書	40:37 廊は外庭に向き、なつめやしの飾りが両側の脇柱に付けられていた。石段は八段であった。	
K エゼキエル書	41:18 ケルビムとなつめやしの模様が刻まれていた。なつめやしは、ケルビムとケルビムの間にあった。ケルビムには二つの顔があって、	
K エゼキエル書	41:19 人間の顔はこちらのなつめやしに向き、獅子の顔はあちらのなつめやしに向いていた。それは神殿の周りにも刻まれていた。	
K エゼキエル書	41:20 床から入り口の鴨居の上まで、神殿の壁にはケルビムとなつめやしに刻まれていた。	
K エゼキエル書	41:25 それらの拝殿の扉には、壁に刻まれているのと同じように、ケルビムとなつめやしに刻まれていた。廊の正面の外側には、木製の格子がついていた。	
K エゼキエル書	41:26 そして、明かり取りの格子窓と、なつめやしの模様が、廊の両側と神殿の脇間と差し掛け屋根にほどこされていた。	
K ヨエル書	1:12 ぶどうの木は枯れ尽くし、いちじくの木は衰え／ざくろも、なつめやしも、りんごも／野の木はすべて実をつけることなく／人々の楽しみは枯れ尽くした。	
S ヨハネによる福音書	12:13 なつめやしの枝を持って迎えに出た。そして、叫び続けた。「ホサナ。主の名によって来られる方に、祝福があるように、ノイスラエルの王に。」	
S ヨハネの黙示録	7:9 この後、わたしが見ていると、見よ、あらゆる国民、種族、民族、言葉の違う民の中から集まった、だれにも数えきれないほどの大群衆が、白い衣を身に着け、手になつめやしの枝を持ち、玉座の前と小羊の前に立って、	

英語版の聖書では、上記黄色のマークをした「なつめやし」「しゅろ」は、「palm」（「しゅろ」の意）、となっている。しかし、「なつめやし」は、英語で、“date palm”（英語版聖書では“dates”）であるので、翻訳において、矛盾（あいまいさ）が見られる（日本聖書協会に問い合わせたところ、今回の翻訳一聖書協会共同訳 2018 年 12 月発行一で検討課題とする旨の回答一2107 年 7 月 14 日付一を得ています）。

“dates”となっている聖句は、「サムエル記下 6 章 19 節」と「歴代誌上 16 章 3 節」の 2 聖句のみである（上記聖句□を参照）。

なつめやし（ナツメヤシ、棗椰子）ヤシ目ヤシ科ナツメヤシ属

常緑高木。果実（デーツ、Date）は北アフリカや中東では主要な食品の 1 つであり、この地域を中心に広く栽培が行われている。

しゅろ（棕櫚、棕梠、椶櫚）ヤシ目ヤシ科ヤシ属

常緑高木。排水良好な土地を好み、乾湿、陰陽の土地条件を選ばず、耐火性、耐潮性も併せ持つ強健な樹種である。